

## パークホテル東京、51室目のアーティストルーム「東海道」販売開始

～東海道と双六をモチーフに、旅の途中に出会う風景と時間が体感できる客室空間～

パークホテル東京（運営：株式会社芝パークホテル／東京都港区、代表取締役社長 柳瀬連太郎）は、客室まるごとをキャンバスとし、アーティストが滞在しながら創り上げる唯一無二の空間「アーティストルーム」の51作目となる「東海道」を本日、2026年3月18日（水）より販売開始いたします。



インターネットから収集したイメージを組み合わせ制作されたアーティストルーム「東海道」

名もなき実昌さんが制作した本作品は、江戸と京都を結ぶ日本の主要な街道の一つである「東海道」をテーマに、“旅の途中で味わう特別な時間体験”をホテルの客室空間へと昇華させたものです。東海道沿いに位置する当ホテルは富士山を望む立地にあり、かつてこの道を歩いた旅人が見たであろう景色と重なることから、“ここにしかない東海道の旅物語”として自然とこの道をテーマに選んだ、と作家は語ります。



旅の記憶や風景の移ろいを象徴的に描いている。



東海道双六に着想を得た遊び心あるディテール。

名もなき実昌さんの作品は、インターネットから収集したイメージを組み合わせて制作されます。アニメキャラクターはペインティングやドローイングによって断片化され、実態はないがあらゆるところに存在し、デジタルの幽霊のような空虚さと偏在性が表現されています。

制作を進める途中、東海道を題材にした“双六（すごろく）”の存在を知った作家は、「駒を進め、時に休みながら目的地を目指す遊び」が旅の過程そのものに重なることから、作品の重要な着想源となっています。客室内には、旅の途上で起こる偶然や発見を象徴する“仕掛け”がいくつも隠されており、中には誰にも見つけられないものもあるかもしれません。しかし、作家が意図したのはまさにその“偶然性”。立ち止まった瞬間にだけ現れる風景、時間を委ねたときに初めて気づくもの。これらの出会いが、この部屋の重要なテーマとなっています。



偶然の出会いや“立ち止まる瞬間”を感じながら滞在を楽しめる室内空間。

「東海道」の客室は、かつての宿場町のように、“通り過ぎるだけの場所”ではなく、旅の途中で歩みを緩め、心身をゆだねるための空間です。ここで過ごすひとときが、長い旅路の途中にそっと挟まれた、ささやかな一場面として静かに記憶に残ることを願っています。

協力： Mizuma Art Gallery

## ◆作家プロフィール◆

名もなき実昌

1994年福岡生まれ、福岡を拠点に活動。

2015年より主にTwitter上での活動を起点とし、取得したアカウント(@sanemasa5x)を元に活動を開始。

インターネット上の画像や、アニメキャラクターへの関心、さらにタッチパネルやSNSといったテクノロジーからの影響を背景に、その美意識を反映した作品を制作している。絵画のみならず、インスタレーション、

彫刻、映像作品などの多様なメディアで“インターネット時代の風景”を描き出す。近年では、作家としての活動に加えて企画にも携わり、表現領域をさらに広げている。



### 《近年の主な個展、二人展》

2024

「@sanemasa5x #絵空事(●●e ロ●●)」ミヅマアートギャラリー(東京)

「光の破片を手の影の中で捕まえた」IAF SHOP\* (福岡)

2022

「@sanemasa5x #零人称単数」六本木ヒルズ A/D ギャラリー (東京)

「@sanemasa5x #風景・それと・その他のお\_お」ミヅマアートギャラリー (東京)

2021

「@Sanemasa5x #絵画以上落書き未満」OIL by 美術手帖 (東京)

「未定のイメージ(白紙)」NADiff Gallery (東京)

「名もなき実昌作品+aのちょっとした展示とインスタレーション公開制作」IAF SHOP\* (福岡)

浦川大志・名もなき実昌 二人展「異景の窓」Contemporary HEIS (東京)

浦川大志・名もなき実昌 二人展「異景への窓」大川市清力美術館(福岡)

### アーティストルームとは？

“日本の美意識が体感できる時空間”をコンセプトに、アーティストが客室の壁や天井に直接絵を描いて、部屋全体で自身の世界観を表現した客室です。制作期間中、アーティストはホテルに滞在しながら作品をつくりあげます。アーティストルームは、国内外の旅行者から高い評価を受け、ジャパン・ツーリズム・アワード領域優秀賞を受賞。アートと宿泊が融合した唯一無二の体験を提供しています。

### 《アーティストルーム利用シーンのご提案》

- ・ アートに囲まれる滞在体験を楽しむために利用
- ・ とっておきの記念日を忘れない思い出にするために利用
- ・ 都内で気軽に非日常を体験するために利用

## **パークホテル東京について**

パークホテル東京は、1948年創業の芝パークホテルの姉妹ホテルです。汐留メディアタワー25階から34階にあり、東京タワーや富士山を見渡せる絶景が魅力です。客室は268室で、うち51室はアーティストが壁に絵を描いた「アーティストルーム」です。この「アーティストルーム」は、“日本の美意識が体感できる時空間”をコンセプトにしたプロジェクトで、ジャパン・ツーリズム・アワードで領域優秀賞を受賞しました。ロビーや回廊には400点以上のアートが展示されています。呈茶や絵画体験などのアートイベントも開催しています。

<https://parkhoteltokyo.com>



パークホテル東京 外観

### **本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先**

芝パークホテル / パークホテル東京 マーケティング部ブランド戦略推進課

担当:喜多尾、角田

pr@shibaparkhotel.com

TEL : 03-3433-4141 (代) FAX : 03-5470-7515